

式辞

双葉ヶ丘にも春が訪れ、白、黄色、紫などの可愛らしい花が咲いています。早朝からウグイスの声を聞き1日をスタートさせるのどかな季節です。そんな学びの園「八田中学校」で新たに生活を始める新入生を迎えました。

本日は、綾部市教育委員会教育委員 波多野 芳雄（はたの よしお）様、PTA会長 川北訓義（かわきた くによし）様、綾部市議会議員 酒井裕史（さかい ひろふみ）様、綾部市議会議員 渡辺正則（わたなべ まさのり）様をはじめ、ご来賓の皆様並びに新入生の保護者の皆様にご臨席を賜り、ここに令和八年度入学式を挙行できますことを嬉しく思いますと共に、高いところからではありますが、厚くお礼申しあげます。

「I」の名の新入生のみなさん、八田中学校への入学、おめでとう！ 先日までは最高学年として、すべての場面で先頭に立ってきました。地域の方と一緒に歩いた登下校、興味のあることを伸ばそうと挑戦した学習、自分たちの良さを発揮しながら工夫した行事、そして毎日が生活しやすいようにと取り組んだ委員会活動など、ホームページには、みなさんの歩んできた足跡がたくさん見られました。また、東八田小学校では、サイパンの学校とのオンライン交流、西八田小学校では、留学生との交流など、外国についての学習や、外国語そのものを学び使っているこ

という八田ブロックらしい取組も見られました。1月には、外国語の授業を合同で実施したとも聞いています。八田中学校にも海外に目を向けて学習する機会があります。引き続き、世界へ目を向けて物事を考える力を育ててください。

八田中学校は79年間という長い歴史のある学校で、「元氣にあいさつ」「真面目に頑張る」「一丸になる」という校風を卒業生から受け継いできました。そして現在、在校生の努力で新たな一步を踏み出そうとしているところです。本年度の生徒会スローガンは「躍進」です。みんな支え合いながら挑戦し、大きく成長していこうという願いが込められています。みなさんは今日から八田中学生です。一日も早く中学校生活に慣れて学習や行事、部活動などにおいて充実した毎日を送れるようになってください。

さて、新入生のみなさん、幼小中一貫教育を進めている八田ブロックでは、幼稚園から中学校までの「¹」年間で「未来を切り拓く人」になるための土台づくりをしています。今世界は、昔に比べてとても便利になりましたが、多くの問題を抱えています。その問題は誰か一人で解決できるようなものではなく、世界中の人々が知恵を出し合い協力しあって、やっくとで前進するようなものばかりです。未来を切り拓くとは、君たちよりもっと先、100年、200年先の人たちが安心して暮らせる社会を作ること、そして、君たち自身が充実した人生を送ることの2

つを意味しています。しっかりと中学校で学んでください。本校の生徒は、3年間学習を終えた時に、考え抜く姿勢・一人ではできないことへの協力・挑戦する勇気を身に付けて卒業していきます。友達と一緒に、先生たちと一緒に、また自分のやり方で、自分のペースで進んで行ってください。

ここで、上手に中学校生活を送るためのヒントを話します。毎年話していますので、2年生、3年生の皆さんは今一度振り返ってください。

「失敗」や「うまくできない」ということについてです。

人は誰でも失敗をします。君たちも失敗をしてきたでしょうし、私もそうでした。失敗すると恥ずかしい気持ちになってしまいますね。また、多くの人ができるのに自分はうまくできない。できない自分を見せるのは本当に勇気がいります。でも、「失敗」や「うまくできない」という不安に負け、挑戦しないタイプの人になるのはよくありません。「失敗」や「うまくできない」というのは物事の結果です。未来を切り拓く人になろうとしている君たちにとって大切なことは、結果ではなく、それに向かってどのように取り組むかということです。失敗は成功のもとと言うように、「失敗はダメなのではありません」。その方法ではうまくいかないということなのです。

もう一つ今の話とセットで大切なことは、「失敗したり、うまくできなくても大丈夫だよ！」と言って

くれる仲間と一緒に生活している安心感です。周囲に困っている人、うまくいっていない人がいないか目を向けて生活ができる人になってください。

最後に、昨年度、2年生、3年生に伝えてきた言葉を紹介します。英語で言います。「You have the power. Now is the time to show it and people can change.」この言葉を私流で言うと、「みんな変わるんだ。そう、今なんだ。見えない力を出すのは。」といった感じですよ。

新入生のみなさん、今日、希望と共に不安もあったことと思いますが、大丈夫！自分の知らない「もつとできる自分」を引き出しましょう。上級生、そして私たち教職員と一緒に進んで行きます。

後になりましたが保護者の皆様に一言お祝いを申しあげます。

「本日はお子様のご入学おめでとうございます。心からお慶び申しあげます。」

今日から三年間、私たち教職員は、大切なお子様の中学校教育に責任をもってあたらせて頂きます。

思春期の子育ては保護者として踏ん張りどころであり、一方で子どもにとっては避けて通れない成長のチャンスです。ご家庭と学校がしっかりと連携して、共通の理解の元でお子さまの教育に当たることができますよう、よろしくお願い申しあげます。

また、地域の皆様方におかれましても、地域と共にある学校づくりとして、子どもたちの活動が地域の皆様と更に連動しますよう、どうぞよろしく願います。

新入生の皆さん一人一人が、三年間の中学校生活で大きく成長していくことを期待して式辞と致します。

令和八年四月十日

綾部市立八田中学校 校長 小林 孝伊